

2020年1～4月 新聞接触状況レポート Vol.2

J-MONITOR定期面別調査結果より

2020年5月25日
J-MONITOR連絡協議会

J-MONITOR 定期面別調査とは・・・

各紙の購読者モニターパネルに対して、定期的に朝刊・夕刊・別刷り**各面の接触状況**を質問する調査です。

調査日・調査対象面は、プラットフォームを運営するビデオリサーチが独自に設定。参加新聞社に対し、事前に調査日の開示を行わないため、より**客観的なデータ蓄積が期待できるデータ**となっています。

設問方法

◆スクリーニング

- 1.調査対象発行日の朝刊を読んだかどうか（夕刊・別刷りも同様に）
- 2.朝刊を手もとに用意できたかどうか（夕刊・別刷りも同様に）

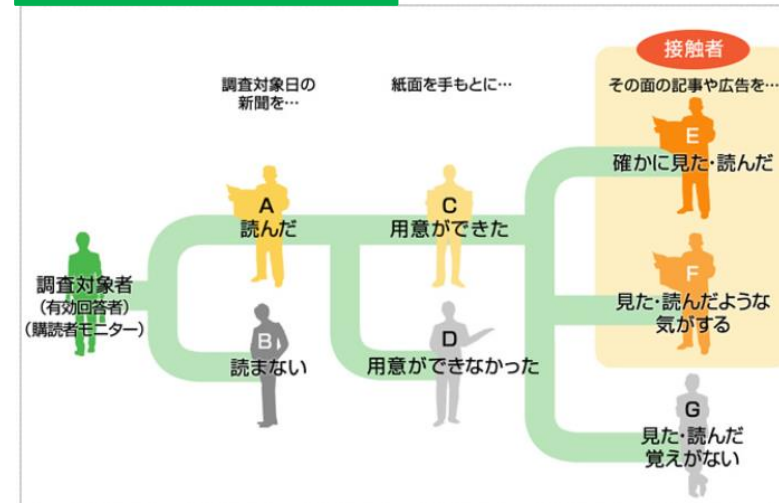
◆本調査（新聞を用意できた人に対して）

Q.「あなたは○面をご覧になりましたか。」（ひとつ回答）

A.

- 1.確かに見た、読んだ
- 2.見た、読んだような気がする
- 3.見た、読んだ覚えがない

面別接触率の設問方法



面別接触率の計算式

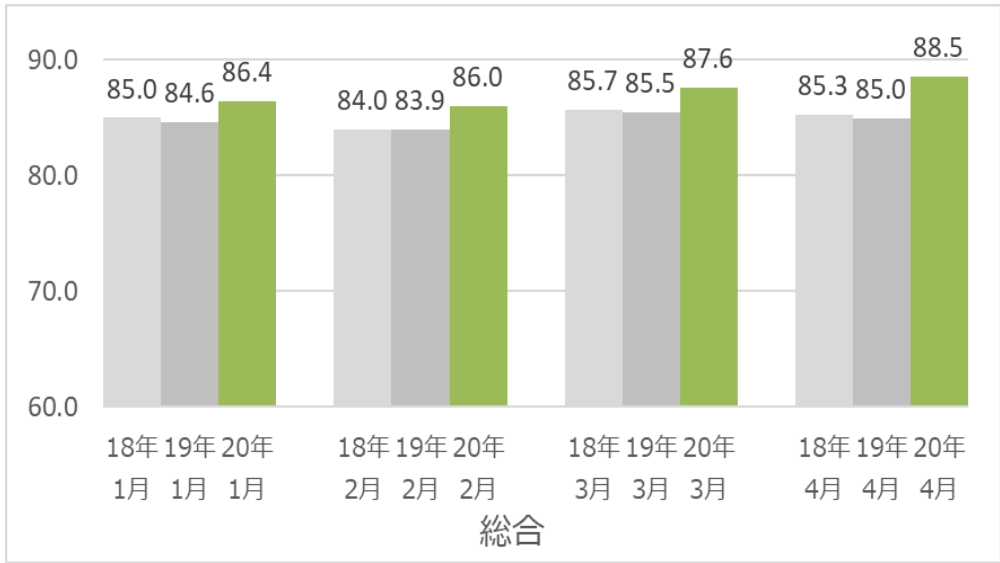
$$\text{面別接触率} = \frac{\text{確かに見た・読んだ} + \text{見た・読んだような気がする}}{\text{調査対象者 (有効回答者) (購読者モニター)}} \times 100 (\%)$$

◆ 面別接触率比較 ①「総合面」

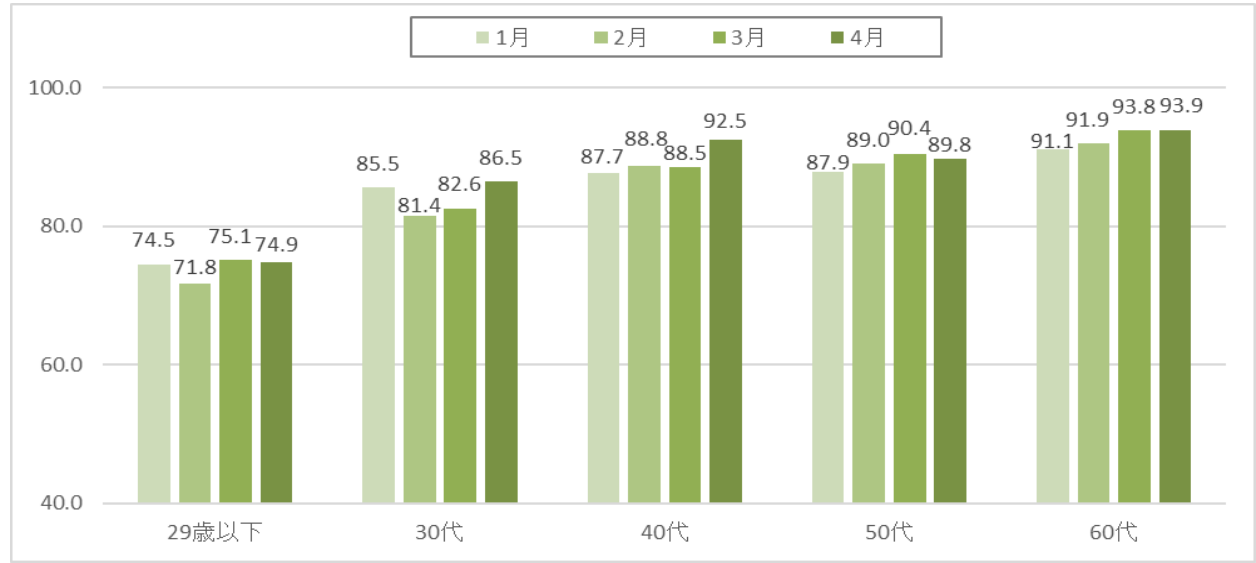
①「総合面」・・・ **新型コロナウイルスに関する多角的な分析や、政策面などの重要なニュースが多く掲載**
 面別接触率が8割を超える高水準にもかかわらず、2020年1月から4月までのスコアは、昨年・一昨年の同月スコアを4か月連続で上回る結果となった。国内外の情報を総合的に把握するために、目を通していている方が多いことがわかる。

2020年4月の面別接触率を年代別で見ると、40代以上で9割となった。
 30代、40代、60代では、2020年4月の面別接触率が直近4ヶ月の中で最も高くなっており、特に40代は3月から+4ポイントもスコアを伸ばしている。その他の年代もほぼ横ばいと、各年代の注目が高いことがわかる。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



面別接触率：年代別×2020年1月～4月



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

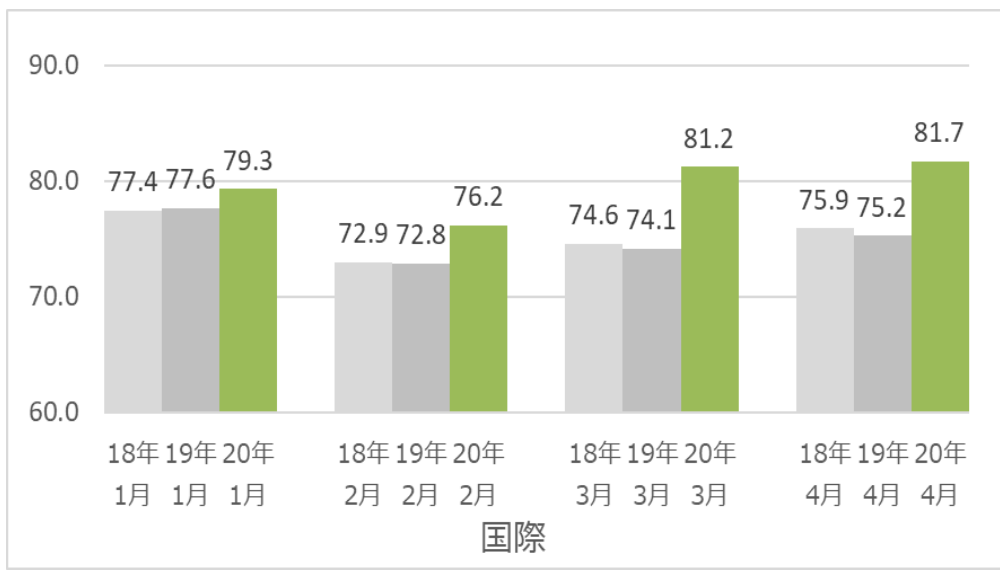
◆ 面別接触率比較 ②「国際面」

②「国際面」・・・ 新型コロナウイルスに関する世界各地の状況や影響に関する記事が掲載

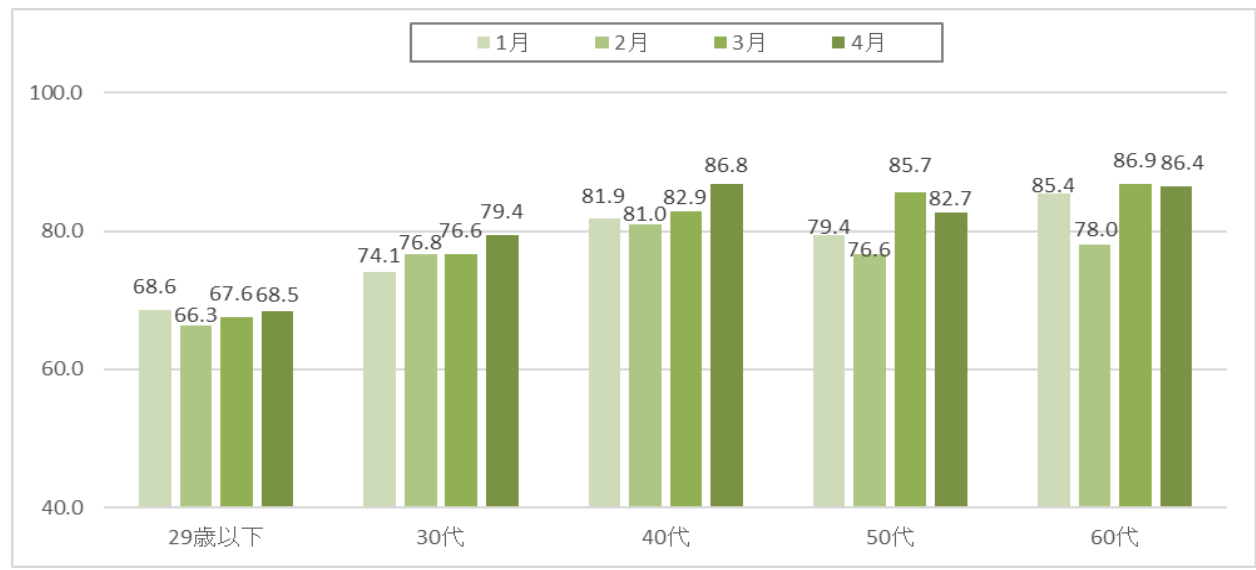
2020年1月から4月のスコアは、過去調査時よりもスコアが4か月連続で上回っている。コロナウイルスの感染拡大が深刻化する海外の状況についての注目率は依然と高く、2020年4月は、昨年同月のスコアに比べ、面別接触率が+約7ポイントと、大きく上昇している。

2020年4月は、すべての年代で面別接触率が7～8割を占める。特に30～40代では、2020年1月から4月にかけて+5ポイントスコアが伸びており、海外の状況について幅広い世代が関心を示していると言える。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



面別接触率：年代別×2020年1月～4月



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

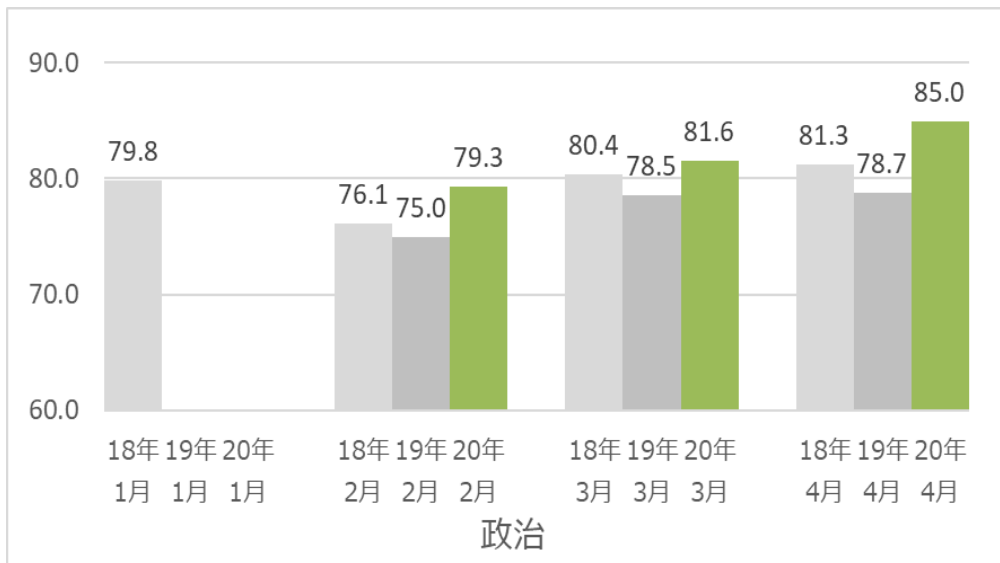
◆ 面別接触率比較 ③「政治面」

③「政治面」・・・新型コロナウイルスにおける国の政策・動向が連日掲載

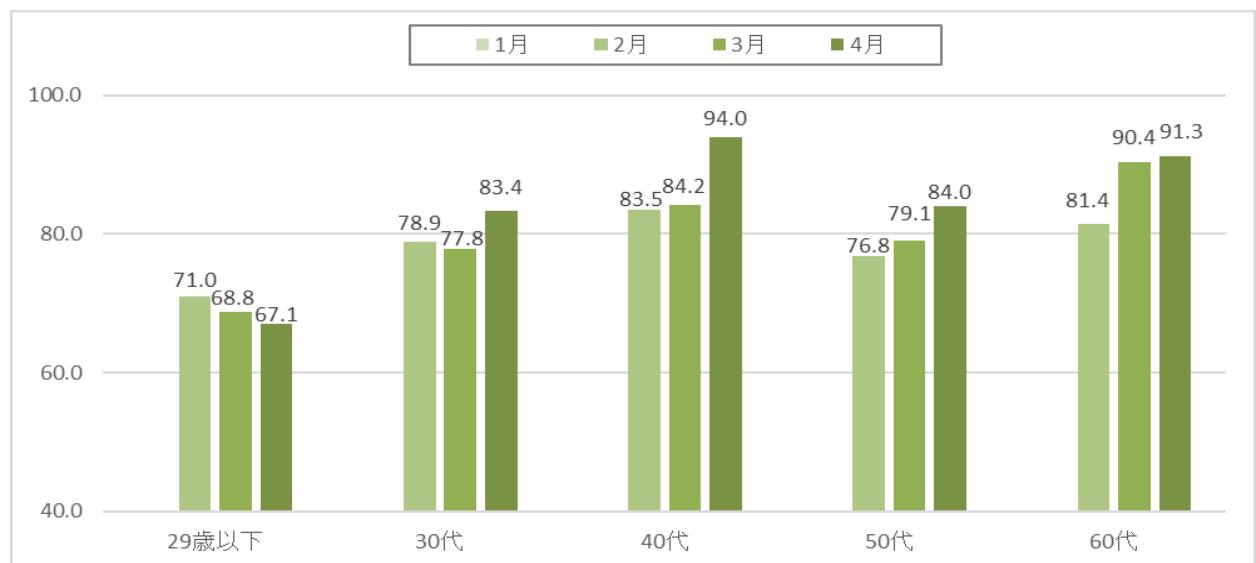
「政治面」は、もともと8割近い接触率があるが、昨年・一昨年に比べ、スコアが伸びていることがわかる。また2020年2月から4月にかけて面別接触率は右肩上がりに高まり、2020年4月は、同年2月のスコアから+6ポイント近く伸びる結果となった。緊急事態宣言による、政府の施策や動向に注目が高まっていることが要因と考えられる。

年代別でみると2020年3月と比べて2020年4月の面別接触率は、30代・50代で+5ポイント、40代では+10ポイント近くスコアが伸びた。緊急事態宣言により、休業要請や休校措置、給付金・補助金の支援制度について連日情報が取り上げられている中で、労働・生活面で最も影響がみられた世代のスコアが伸びている。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



面別接触率：年代別×2020年1月～4月



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）
 ※2019年及び2020年1月は該当紙面1件の為、非掲載

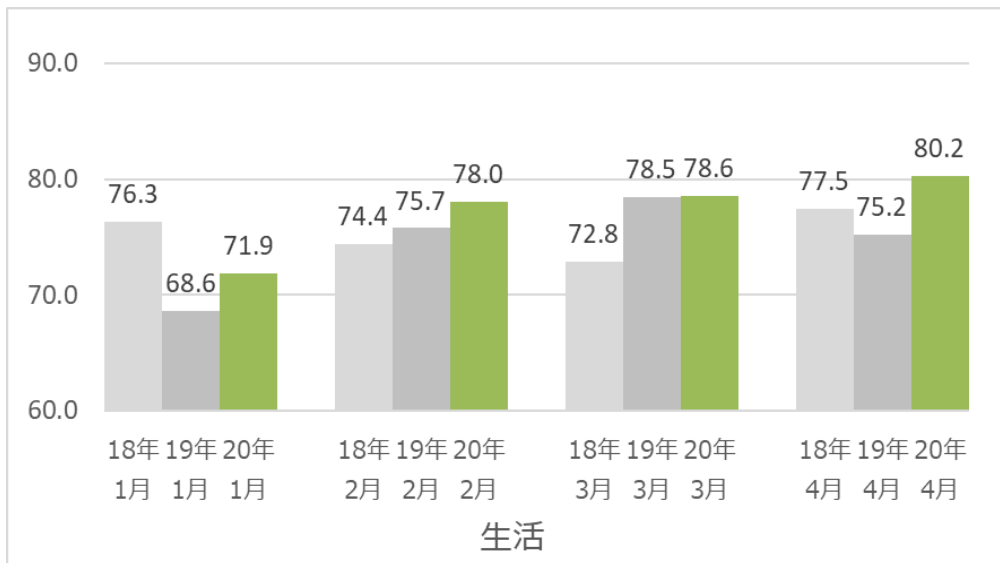
◆ 面別接触率比較 ④「生活面」

④「生活面」・・・制限がある生活の中で役立つ情報をチェック

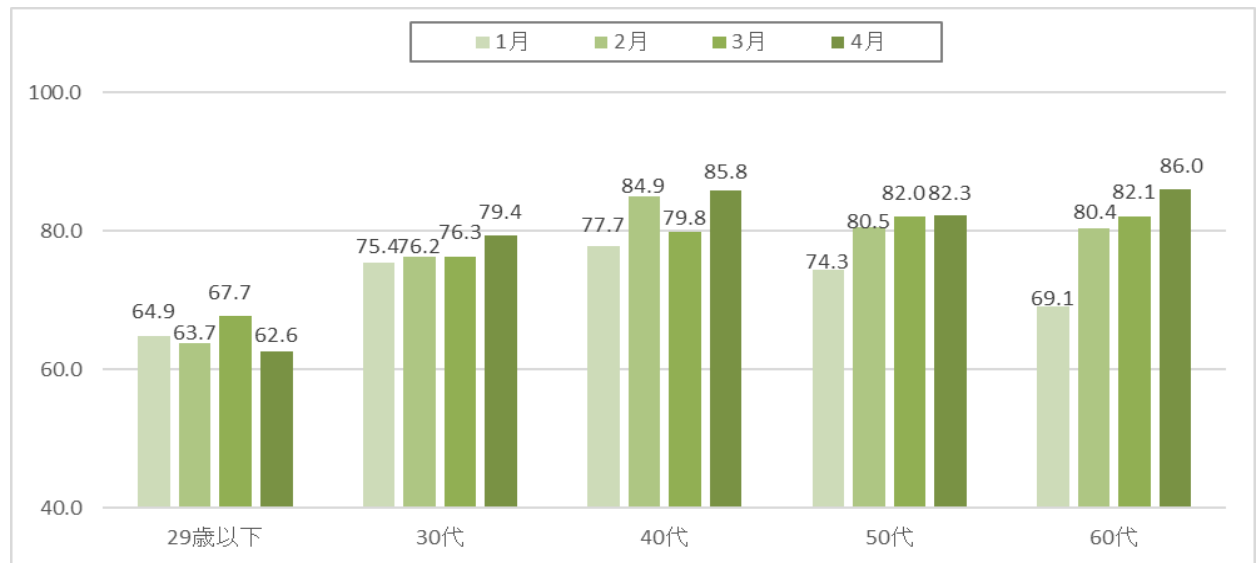
「生活面」は、2020年1月から4月にかけてスコアが伸びており、4月には面別接触率が80%を超える結果となった。不要不急の外出自粛の中でも、生活者にとって役立つ情報を様々な切り口で紹介することで、スコアを伸ばしたと考える。

年代別では、30代、50～60代では2020年1月から4月にかけて右肩上がりにスコアが伸びている。特に40代以上では2月から3か月連続で面別接触率が約8割となり、継続的に接触している人がいることがわかる。コロナウイルスによって生活様式が変化中、生活面情報を参考にしている人が増えてきている。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



面別接触率：年代別×2020年1月～4月



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

◆ 面別接触率まとめ (2020年1月～4月)

◆ 考察

- ① 総合、社会、テレビは4か月連続80%超。
- ② 4月は、総合、社会、テレビに加えて、政治、国際、生活、地域も80%超。経済、スポーツ、オピニオン・解説も8割近いスコアに。
- ③ 政治、国際、経済、スポーツは男性、生活は女性の接触が高い。

⇒2020年4月は、イベント自粛・延期が続くスポーツや文化・芸能、ラジオ・テレビ解説の接触が、3月よりやや下回ったものの、引き続き新聞への関心が高まっていることが伺える。

面別接触率 一覧 (単位：%)

朝刊・面名称	【全体】				【男性】				【女性】			
	2020年				2020年				2020年			
	1月	2月	3月	4月	1月	2月	3月	4月	1月	2月	3月	4月
総合	86.4	86.0	87.6	88.5	88.7	88.7	89.8	89.9	84.2	83.2	85.5	87.3
政治	-	79.3	81.6	85.0	-	85.7	85.7	88.4	-	72.6	77.4	81.3
国際	79.3	76.2	81.2	81.7	85.1	80.3	85.1	85.6	73.8	71.9	77.5	78.5
経済	-	78.3	79.8	79.6	-	82.0	84.1	84.7	-	74.7	75.4	75.1
商況	-	51.3	53.1	-	-	56.8	59.2	-	-	46.1	46.9	-
生活	71.9	78.0	78.6	80.2	69.8	75.6	74.9	77.9	73.6	80.4	82.1	82.2
文化・芸能	69.1	69.5	71.3	65.3	69.8	68.2	70.5	66.2	68.5	70.7	71.9	64.5
スポーツ	80.3	72.7	78.4	76.5	84.3	78.2	83.9	81.1	76.6	67.2	73.2	72.5
ラジオ・テレビ解説	70.7	70.8	73.6	70.1	69.0	71.6	72.8	69.5	72.3	70.1	74.4	70.5
オピニオン・解説	77.3	74.2	76.2	76.6	77.0	75.6	77.0	76.1	77.5	72.8	75.3	77.0
地域	86.6	76.8	81.7	84.3	88.0	78.4	81.2	84.2	85.2	74.7	82.3	84.2
社会	89.7	88.1	89.5	89.9	89.8	89.5	90.6	90.1	89.4	86.6	88.4	89.7
テレビ	88.2	86.3	83.0	86.0	87.8	87.1	83.5	85.7	88.5	85.5	82.7	86.2
その他	64.4	74.6	76.0	76.1	65.8	76.4	76.5	77.9	63.0	72.6	75.6	74.5

「定期面別接触率調査」 調査紙と調査実施月について

		2018年 1月	2018年 2月	2018年 3月	2018年 4月	2019年 1月	2019年 2月	2019年 3月	2019年 4月	2020年 1月	2020年 2月	2020年 3月	2020年 4月
首都圏	朝日新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	産経新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	日本経済新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	毎日新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	読売新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	東京新聞（首都圏）	●		●	●		●		●	●	●		
近畿圏	朝日新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	産経新聞（近畿圏）		●		●	●		●			●		
	毎日新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	読売新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
その他	中日新聞（中京圏）	●		●				●	●	●	●		
	北海道新聞	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	神戸新聞								●				
	中国新聞												
	西日本新聞	●							●				
		該当期間内調査実施なし											

全紙15紙

本データ使用時の注意点

本データをご使用の場合は、下記「データ出典」を必ず明記いただきますよう、お願いいたします。

データ出典：

J-MONITOR調査 定期面別調査 【調査実施機関】ビデオリサーチ 【調査日】2018年1月～2020年4月

J-MONITOR オフィシャルサイト

<https://www.j-monitor.net/data-plate/>

※5月25日より、オフィシャルサイトに掲出されています。

問い合わせ

J-MONITOR連絡協議会 2020年度 運営管理幹事

産経新聞社メディア営業局 企画プロデュース部兼業務推進部 橋本

問い合わせメールアドレス： press@it.videor.co.jp